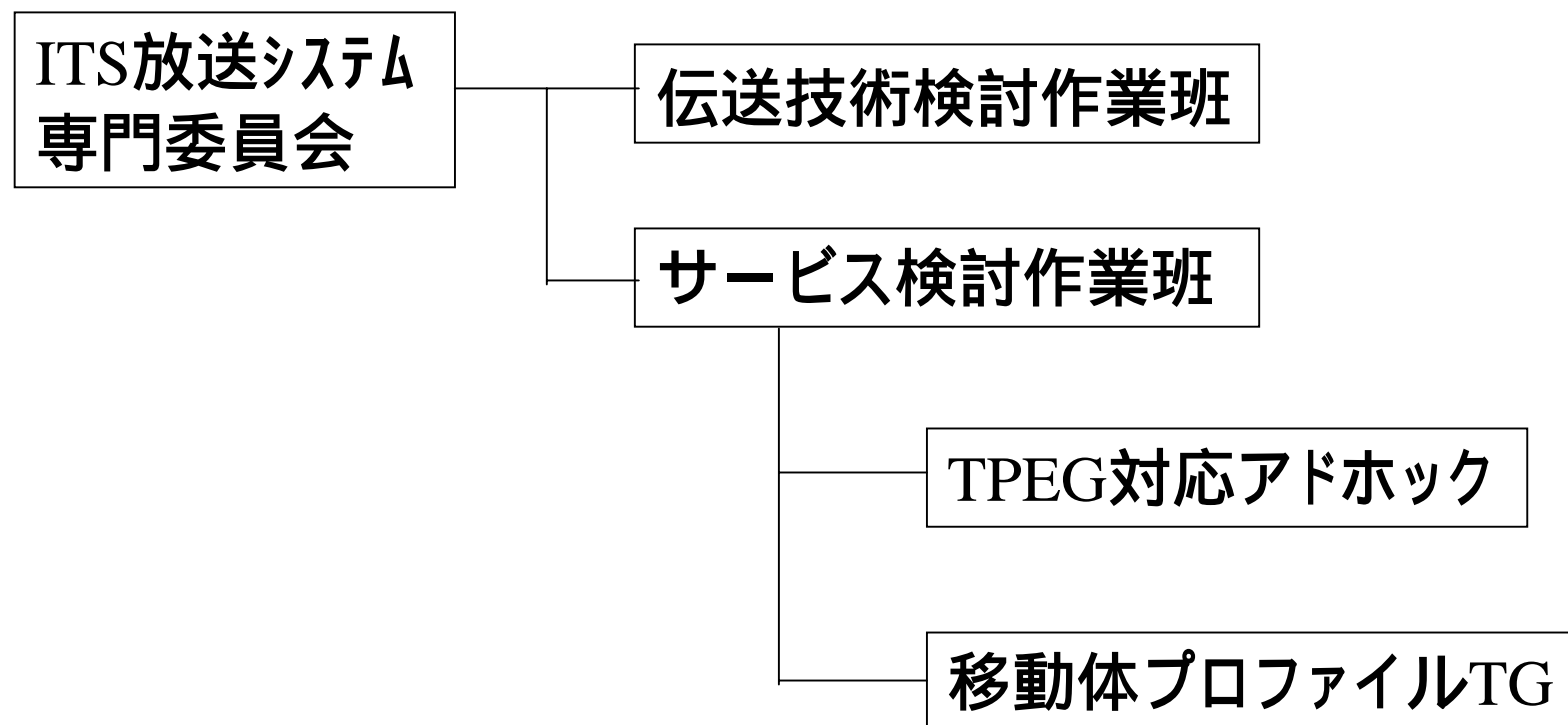


ITS放送システム専門委員会 平成13年度活動報告

平成14年5月10日

ITS放送システム専門委員会の構成

2002年4月現在



サービス検討作業班 13年度の主な活動

- ITS関連情報サービス内容の検討
 - デジタルラジオ推進協会等へ提言
- 道路交通情報符号化案の改定
- TPEGへの対応
- 移動体向けサービス要件に関する検討
 - 移動体プロフィールTGを設置
- 移動体向け放送サービスの実験

ITS 関連情報サービスの検討

- コンテンツ案 (渋滞情報、工事規制情報、駐車場情報、等)
- 番組データ形式 (映像型、音声型、データ放送型、等)
- 送信データ形式 (XML文書、バイナリー、MPEG - 4、等)
- 情報の提示形式 (一方向型、エージェント型、等)
- 受信機モデル (単体モデル、カーナビ接続モデル、等)

移動体向けサービス要件に関する検討

- 目的：移動体向けサービスを実現するための要件の抽出
 - ARIB地上デジタル放送システム開発部会 / XML作業班 / 基本XML TG / 移動プロファイルADHの作業を継承
 - サービス検討作業班の中に移動プロファイルTGを設置
- 当面の検討課題
 - 簡易図形描画コマンド、読み上げ音声符号化、移動体向け蓄積機能、カーナビ連携機能等
 - ARIB STD B24付属文書への反映を目標とする。

移動体向け放送サービスの実験

- 道路交通情報符号化案に準拠したXMLデータを地上デジタル放送の電波で伝送し、動作確認
 - TAOの名古屋地区共同実験施設を利用(2001年8月)
- 伝送速度を変えて、情報が提示されるまでの時間を測定
 - データサイズ1.83MBの場合:
 - 伝送速度 100kbit/s → 2分44秒
 - 伝送速度 50kbit/s → 5分27秒

TPEG対応アドホック 13年度の主な活動

- ISO/TC204国内委員会・TPEG対応ビジネスチームと
共同で、TPEGの国際標準化活動に対応
 - TPEGが10kbps程度の伝送速度のメディアに特化したシステムであることを、TPEG part1の中に明記することで合意。
 - TPEGの次期バージョンが、ITU-R WP6Mで検討されているデジタル放送の伝送方式を考慮した仕様となるように調整中。(交通情報の記述にはXMLなどの汎用的な方式を採用すること)

伝送技術検討作業班 13年度の主な活動

- 伝送の立場からTPEG対応アドホックの活動をサポート
- ITU-RからISOへのリエゾン文書を作成

[目標]

- ITS分野においてITU-R勧告とISO標準規格とのオーバーラップを避ける。
- ITU-Rで検討されているシステムとISOで検討されているシステムとのインタフェース・ポイントを明らかにし、両システム間でサービス・コンテンツの交換を可能とする。

平成14年度の活動方針



- ❑ 道路交通情報符号化の詳細検討、TPEGへの対応を継続。
- ❑ 2003年の地上デジタル放送開始に向けて、次世代ITSサービスの検討を進める。
- ❑ 移動体プロフィール(サービス要件)について検討し、検討結果を関連するARIB作業班等へ提案する。
- ❑ ITS放送受信機および放送 / 通信融合型ITS受信機について技術動向の把握と検討を行う。
- ❑ 必要に応じて、データ伝送方式について検討する。

デジタルラジオ推進協会への報告

□ ITS 関連情報の種類

- 交通情報、施設情報、観光情報、イベント情報、予約情報、気象情報、地図情報、音楽配信等

□ 要求される機能など

- 情報の信頼性・精度・有効時間、安全性に配慮した表示方法、位置情報の表現、緊急情報の伝送方法等

□ ITS 関連情報の放送形態

- 一般のデジタル放送、専用受信機向け放送等

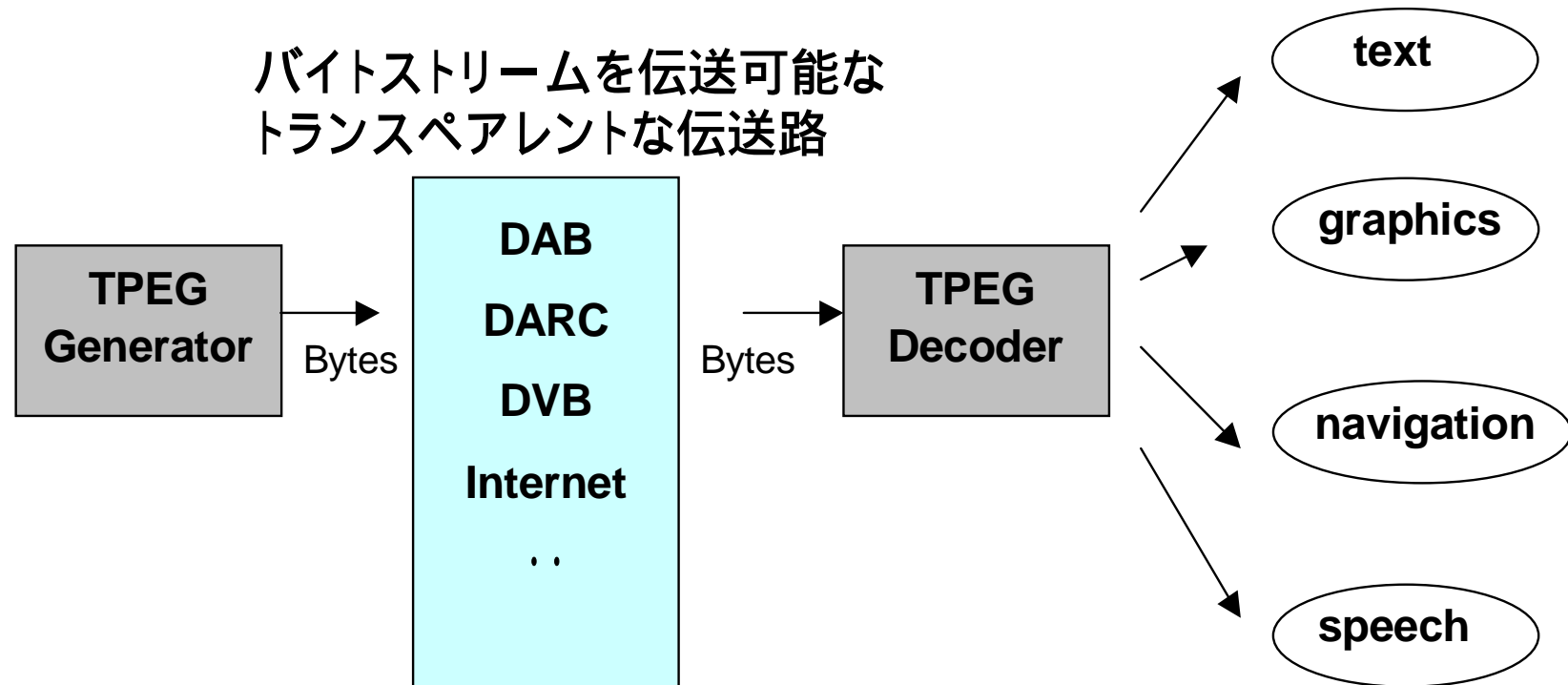
道路交通情報の符号化案

- デジタル放送受信機の汎用機能をできるだけ利用し、他のデータ放送サービスとの共通化を図る。
 - XML符号化（一部、バイナリー符号化も利用可能）
- 移動体向けに新たな機能を追加
 - 情報の有効時間、停車・走行モード、情報の信頼度等
- 現行のサービスと可能な範囲で共通化
 - VICSの位置参照方式・渋滞情報符号が利用可能

TPEGの特徴と評価

- ❑ メッセージセットをコード化することにより、伝送効率
が良く、狭い伝送路でも利用可能。
- ❑ メッセージを解読するためのテーブルが必要で、受信
機の負担が大きい。
- ❑ 多国語に変換可能。
- ❑ 情報の項目については、「情報の信頼性」、「情報の
有効時間」などの項目があり、「駐車場情報」がない。

TPEGによる情報伝送のイメージ



- ・伝送方式に依存しない交通・旅行情報提供用プロトコル
- ・マルチメディア放送環境を主な用途として想定